令和5年度(2023年度)意見・要望等記録条例の運用状況の概要

令和5年度(2023年度)において条例に基づいて記録した意見、要望等の件数は2,770件で、これに文書による意見、要望等(条例上、計数外)の431件を加えた合計件数は3,201件でした。令和4年度(2022年度)の意見、要望等の合計件数は、2,500件(条例に基づく記録件数は2,169件、文書による件数は331件)でしたので、前年度と比較すると、増加しています。

寄せられた意見、要望等の内容については、施設の利用に関することや、建物の新築や解体工事に伴って発生する振動や騒音、発生元が不明な悪臭、道路・公園の維持管理に関する苦情等が多く寄せられました。

第三者からの取次分に該当するもの(取次者が本市に対して、要望者の意見を聞くように要望 したもの及び取次者が本市に対して、要望者の意見等を伝達したもの)についても、施設の利用 に関することや、道路の渋滞に関する苦情等が寄せられました。

令和5年度(2023年度)においても、他人より有利に取り扱うことを求める等の不適当要求 行為又は不当要求行為に該当する案件はありませんでした。市は今後も寄せられた意見、要望に 適正に対応できるよう取り組みを進めていきます。